

計測を通じてお客様のモノづくりをサポート 高品質の電気メーター、 リーズナブルな校正サービスを提供

三共電機

三共電機(世田谷区中町、飯沼憲二社長、03・3701・1952)は、昭和36年の創立より高精度のオリジナル電気メーターの製造、メンテナンスを行う計測のエキスパートである。現在は、高精度のアナログメーターの製造と計測器の校正、検定代行サービス業務の大きく分けて2つの分野を手掛けている。

同社の製造するアナログメーターの主力は、エッジワイズ型と呼ばれる製品で、通常は小型のものが多いが、同社は、今では希少な大型かつ高精度のエッジワイズメーターも生産しており、信頼性が高いこともあって発電所や各種プラントの制御盤、上下水道場で使用されている。デジタル制御、ディスプレイ表示が多くなった計測分野だが、一目で変化量が分かる直感性や高信頼性、別途電

源がいらぬ省エネ性は、デジタルと比較してもまだまだアナログメーターに利点があり、再度見直されている。目盛りや色、入力信号など、要望に応じたオリジナルのメーターも1台から製作可能とのこと。

また、計測器校正業務では、国家標準にトレーサブルな標準器を用いて、各工場、研究所にある計測器の測定値が正しいかを証明する作業を行っている。ISOを始めとした各種規格が、製品製作に携わる計測器の信頼性を重視している。昨今、計測器校正業務の重要性はますます高まっており、同社では計測器のメーカーにとらわれず、各種電気計器の校正をリーズナブルな価格で行っている。出張による校正も行っている。

詳しくはホームページにて

(<http://sankyodenki.jp/>)



同社の製作したエッジワイズメーター



計測器の校正設備